

# 第10回 チャレンジ!!

## ゼロカーボン

市では、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動である『デコ活』の趣旨に賛同し、デコ活が促進されるよう『デコ活宣言』を行っているほか、同運動を推進する官民連携協議会に参加しています。今号ではデコ活の内容などについてご紹介します。

問い合わせ 環境対策グループ (☎ 05 2958)

### 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動とは



脱炭素社会の実現に向けては、社会全体としてCO<sub>2</sub> (二酸化炭素) を削減する必要があると、家庭での暮らしやライフスタイルの分野でも省エネ行動などの取り組みにより、その大幅な削減が求められています。

そこで国が中心となり、働き方や暮らし方、豊かな暮らしを支える製品・サービス、情報発信、地域独自の暮らし方を提案・支援するなど、消費者の行動変容やライフスタイルの変革を後押しするため、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて『脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動 (愛称：デコ活)』を展開しています。

### デコ活アクション

具体的な取り組みとして、デ・コ・カ・ツにちなんだ4アクションを筆頭に、計13アクションが設定されています。

分類	アクション	
まずはここから	住 デ	電気も省エネ 断熱住宅 (電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)
	住 コ	こだわる楽しさ エコグッズ (LED・省エネ家電などを選ぶ)
	食 カ	感謝の心 食べ残しゼロ (食品の食べ切り、食材の使い切り)
	職 ツ	つながるオフィス テレワーク (どこでもつながれば、そこが仕事場)
ひとりでCO <sub>2</sub> が下がる	住	節水できる機器、高効率の給湯器を選ぶ
	移	環境にやさしい次世代自動車を選ぶ
	住	太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる
みんなで実践	衣	クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む
	住	ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する
	食	地元産の旬の食材を積極的に選ぶ
	移	できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する
	買	はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う
	住	宅配便は一度で受け取る

### デコ活のネーミングの由来

二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) を減らす (D E) 脱炭素 (Decarbonization) と、環境に良いエコ (Eco) を含む『デコ』と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。



### 登別市のデコ活宣言の内容

- ・脱炭素につながる製品、サービス、取組展開を通じてデコ活を後押しします!
- ・日々の生活・仕事の中で、デコ活を実践します!



◀ 詳しくは、環境省『脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動 (デコ活)』ウェブサイトをご覧ください。

### 住宅用火災警報器付いてますか

#### 街頭防火啓発活動

10月15日、市内5カ所の大型店舗で防火啓発活動を行いました。  
この取り組みは、10月15日～31日の『令和5年秋の全道火災予防運動』の一環として行われ、イオン登別店の会場には、本市消防マスコットキャラクターのばん平くんジュニアが駆けつけました。  
店舗入り口で買い物客に、消防かわら版とポケットティッシュを配布。住宅用火災警報器の設置と火災予防を呼びかけました。  
秋から冬にかけての時期は火災発生リスクが高まります。火の元の安全には十分気を付けて過ごしましょう。



▲啓発活動の様子



▲スマートフォンの操作方法を学ぶ参加者

### 使えたらこんなに便利

#### スマホ教室

8月31日・9月1日・21日・22日、各地域3つの会場で、全6回スマホ教室を開催しました。  
4日間で25人の方が参加した本教室では、講師からスマートフォンの安全性や利便性についての説明を受けた後、文字の入力やインターネットでの検索、カメラでの撮影などを実際に操作。講師に質問する方も多く、スマートフォンに熱心に向き合う姿が見られました。参加者は「難しかったけど来て良かった」「学んだことを生かしたい」と笑顔で教室を後にしました。